

平成31年2月1日

養牛・養豚農家、関係機関の皆様へ

## 韓国で口蹄疫（0型）が発生（続発）

平成31年1月29日（火）、韓国の養牛農場において口蹄疫の2例目の発生が確認されました。

本件の発生農場は、最初の発生農場と11.4kmの距離に位置しています。

### 1 発生状況及び対応

#### (1) 農場 京畿道安城市養牛農場（97頭飼養）

1月29日（火）、牛3頭が流涎、跛行等の症状を呈したため  
通報。同日、口蹄疫ウイルスを確認し、口蹄疫（0型）  
と確定された。家畜及び飼料運搬車等畜産車を介して農場  
に伝播した可能性あり。



#### (2) 防疫措置

- ・発生農場と農家の家族が運営する農場など4戸については予防的殺処分を実施し、500m以内偶蹄類農家に精密検査を実施
- ・発生市・道と隣接した市・道の主要道路での畜産車両の一斉消毒
- ・1例目に発生した乳牛農場周囲500m内の農場9戸の予防的殺処分
- ・緊急ワクチン接種（京畿道安城市および隣接する6市郡の牛・豚農家）
- ・口蹄疫ワクチン接種と消毒の義務違反農家に対する制裁強化、全国偶蹄類農場の予察強化

### 2 皆様へのお願い

#### (1) 飼養衛生管理基準の遵守の徹底を！

- ①関係者以外の農場への立入を制限し、人・車両の出入り時に消毒等を徹底
- ②口蹄疫発生国への渡航を自粛、また、発生国に滞在歴があるなどウイルスを伝播させる可能性のある人及び物品を農場等に近付けない

#### (2) 早期発見・早期通報を！

右の症状を呈している家畜を  
発見した時は、遅滞なく  
当所まで届け出てください。

- ①発熱(39℃以上)、流涎(よだれ)、跛行、乳量低下
- ②口、鼻、蹄、乳頭に水疱、びらん、潰瘍の形成
- ③複数の家畜に症状が認められる

愛知県西部家畜保健衛生所 開庁時 0569-72-0344 閉庁時 090-1780-9359

尾張支所 開庁時 0568-81-1874 閉庁時 080-3285-4870